歴史まとめ　経済・産業

(　　)にあてまはる語句を答えなさい。

縄文時代

- ✧ 狩りや採集が中心のくらしをする。
- ✧ 食糧を煮たり保存したりするため①（　　）が作られる。
- ✧ 豊かな恵みを願うなどの目的で②（　　）が作られる
- ✧ 海岸や水辺に③（　　）が作られごみ捨て場として使われる。

①

②

弥生時代

- ✧ 大陸から稲作が伝わる。
- ✧ 収穫した稲をたくわえるため①（　　）が作られる。
- ✧ 稲を収穫するため②（　　）を使う。
- ✧ 弥生土器や金属器（青銅器・鉄器）が使われる。

①

古墳時代

- ✧ 高温で焼いた硬い質の土器①（　　）が使われる。
- ✧ 高級な綿織物が作られる。

飛鳥時代

- ✧ 大化の改新で①（　　）となる。＊全国の土地と人民は国家が支配

奈良時代

- ✧ ①（　　）が出される
  - ➢ 農民に②（　　）があたえられる。
- ✧ 租（そ）・庸（よう）・調・雑徭（ぞうよう）などの税や防人（さきもり）（兵役）の義務が課せられる。
  →重い税負担で農民が逃亡

- ✧ 743 年　③（　　）が出される。
  →貴族・寺院が農民を使って開墾（かいこん）、④（　　）の始まり
- ✧ 鉄製の農具が普及する。
- ✧ ⑤（　　）という貨幣が使われるようになる。

⑤

平安時代

- ✧ ①(　　）が発達する。
  - ➢ 摂関政治・院政の経済的基礎になる。
- ✧ 地方の政治は国司にまかせきりになり、地方政治が乱れ②（　　）が発生する。

鎌倉時代

- ✧ 耕作に牛馬を使用したり、肥料を使ったりするようになり、稲の裏作に麦をつくる①（　　）が各地に広まる。
- ✧ 荘園ごとに②（　　）を任命して年貢をとりたてるようになる。
- ✧ 農業や手工業の生産力が高まり、神社の門前や交通の便利なところで③（　　）が開かれるようになる。
- ✧

室町時代

- ✧ 農村では①（　　）と呼ばれる村ごとの自治組織が作られ、②（　　）を開いて村のおきてを定め、用水路の管理などを決めた。
- ✧ 商人や手工業者は、同業者ごとに③（　　）と呼ばれる団体をつくり製造や販売を独占する。
- ✧ 市が広く各地に生まれ、開催日数が増加し、取引に④（　　）や明銭などが多く使用されるようになる。

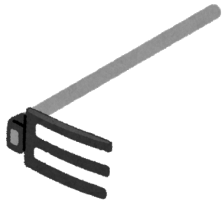
安土桃山時代

- ✧ 商工業の発展をはかるため、①（　　）・（　　）が発展する。
- ✧ ②（　　）により、直接田畑を耕作する者に対して土地を所有する権利が認められる。
- ✧ ③（　　）が行われ農民から武器がとりあげられた。

江戸時代

- ✧ 農民は土地の売買を禁止され米以外の作物の栽培を制限された。また①(　　)・組頭(くみがしら)・百姓代(ひゃくしょうだい)などの②(　　)が決められる。
- ✧ 村には、連帯責任をとらされる③(　　)がつくられた。
- ✧ ④(　　)や　⑤(　　)などの農具が発明され、農業の生産力が高まる。
- ✧ ⑥(　　)で耕地面積を増大さる。
- ✧ 海運が発達し、江戸と大阪を結ぶ太平洋沿岸の航路に　⑦(　　)が往復するようになる。
- ✧ 藍(あい)・紅花(べにばな)・綿・菜種(なたね)などの⑧(　　)が栽培されるようになる。←農村に貨幣価値が広がる。
- ✧ 江戸・大阪・京都が栄え商人は⑨(　　)と呼ばれる同業者の組合を作る。
- ✧ 領主や代官に、武装して反抗する⑩(　　)が増え、都市でも⑪(　　)が起こるようになる。

④　　⑤



明治時代

- ✧ ①(　　)が行われる。地券(ちけん)を発行、地価の②(　　)を現金で納める。←反対一揆がおこる。
- ✧ 生糸(きいと)の輸出が増加し、③(　　)がさかんになり桑畑が増加した。
- ✧ ④(　　)の政策のもとで、官営模範工場を建てた。群馬県には⑤(　　)を建てる。
- ✧ 産業革命に進展により⑥(　　)が成長する。日清戦争後に、官営の⑦(　　)製鉄所を建設。

大正時代

- ✧ 米の買いしめによる①(　　)が起こる。
- ✧ 小作料の引き下げを求める②(　　)がひんぱんにおこる。

昭和時代

- ✧ 関東大震災がおこる。また 1929 年の①（　　）により、日本経済は深刻打撃を受ける。
- ✧ 戦時下、米などの生活必需品が②（　　）となる。
- ✧ 戦後経済の民主化がおこり③（　　）が実施され旧来の地主・小作制度が解体される。また日本の経済を支配していた④（　　）が解体される。
- ✧ トラクターなどの農業機械が一般に使われるようになる。
- ✧ 1955 年ごろから⑤（　　）が始まり重化学工業が発展する。
- ✧ 中東でおきた戦争の影響で⑥（　　）が起こり日用品が値上がりする。
- ✧ 1990 年代に⑦（　　）経済が崩壊（ほうかい）し、長い不況の時期をむかえる。

解　　答

＊ 教科書やテキストなどで、資料や地図を確認しながら答えあわせをしましょう。
＊ 地名の読み方などは、手持ちの教科書、テキストで確認してください。
＊ 出来るだけ漢字で答えられるよう練習しましょう。

縄文時代

① 縄文(じょうもん)土器　② 土偶(どぐう)　③ 貝塚

弥生時代

① 高床倉庫(たかゆかそうこ)　② 石包丁(いしぼうちょう)

古墳時代

① 須恵器(すえき)

飛鳥時代

① 公地公民(こうちこうみん)

奈良時代

① 班田収授法(はんでんしゅうじゅほう)　② 口分田(くぶんでん)　③ 墾田永年私財法(こんでんえいねんしざいほう)　④ 荘園(しょうえん)　⑤ 和同開珎(わどうかいほう)

平安時代

① 荘園　②武士

鎌倉時代

① 二毛作(にもうさく)　② 地頭　③ 定期市

室町時代

① 惣(そう)　② 寄合(よりあい)　③ 座　④ 宋銭(そうせん)

安土桃山時代

① 楽市・楽座(らくいち・らくざ)　② 太閤検地(たいこうけんち)　③ 刀狩(かたながり)

江戸時代

① 庄屋(しょうや)　② 村役人　③ 五人組(ごにんくみ)　④ 備中ぐわ　⑤ 千歯こき
⑥ 新田開発　⑦ 定期船　⑧ 商品作物　⑨ 株仲間　⑩百姓一揆
⑪ 打ちこわし

明治時代

① 地租改正(ちそかいせい)　② ３％ ③ 養蚕(ようさん)　④ 殖産興業(しょくさんこうぎょう)　⑤ 富岡製糸場(とみおかせいしじょう)　⑥ 財閥(ざいばつ)

⑦ 八幡（やはた）

大正時代
① 米騒動　② 小作争議

昭和時代
① 世界恐慌　② 配給制　③ 農地改革　④ 財閥　⑤ 高度経済成長　⑥ 石油危機　⑦ バブル